



さあ、楽しみ満載の2学期が始まりました!【始業式の話より】

事故がなく2学期を迎えられたことをうれしく思います。大歓迎の転入生(3名)もあり、464名で2学期をスタートしました。2学期は特別な学期です。なぜなら子供たちが楽しみな行事が満載だからです。子供たちのために、2学期も職員・保護者・地域ひとつになってがんばりましょう!!

挑戦の2学期へ「成功の反対は〇〇」

1学期の終業式では2年生の野本唯月さんが「なかまと協力して運動会を成功させたい!」と。2学期の始業式では4年生の碓山芽唯さんは3つの目標を立て「4年生として立派に成長したい」と宣言してくれました。行事満載の2学期は挑戦の時でもあります。「成功の反対は失敗ではなく挑戦しないこと」たとえ失敗しても学びがあります。失敗して落ち込んでいるときこそ大事なものは、大人が投げかける言葉です。失敗を、学びに、次への意欲に変えられるよう応援していきましょう。



地震への心構え「頭を守る」と「高い所へ」

8月8日の地震はとても怖い思いをしました。子供たちには、あらためて「まずは頭と体を守ること」そして、「津波警報時はより高いところへ避難すること」を教えました。その時、一人だったらどうするか?ぜひご家族で話し合ってみてください。

「第1回岡小わいわい会議」

延岡市内全ての学校で実施しているコミュニティ・スクール制度の取組として、7月31日に初めての「岡小わいわい会議」を実施しました。会の目的は、子供たちのためにできることを、自由にわいわい話し合うものです。当日は、岡富小学校運営協議会委員、本校職員、民生委員や社会福祉協議会、市役所職員、PTA役員、商店街や企業等、いろいろな立場の方が50名以上参加しました。

「昔の遊びなら〇〇さんに」「今度、算数のお手伝いに行けます」「ぜひ、うちの仕事場に見学に来てほしい」「楽しい行事なので子供たちに参加してほしい」等々、1時間30分では足りないくらい大いに盛り上がりました。早速、2学期からの学習支援や楽しい行事、修繕等の計画を立てていただき、ありがたく思っています。



地区で盛大に「ばんば踊り」

盆踊りが開催される!と聞いた地区を回ってみました。うれしかったのは、多くの子供達が祭りに参加し、ばんばの輪の中に入って踊っていたことです。太鼓に挑戦している子供もいました。

以前から、運動会のばんば踊り復活を望む声はあったと聞いています。←「岡小わいわい会議」でも参加者から、「地域を盛り上げたい」という熱い思いを感じました。

学校は地域にたくさん助けてもらいますが、地域のために何ができるのか?...できる限り一緒に地域を盛り上げたいと思っています。祭りのべおかの神輿参加や、運動会のばんば踊り復活もその一つです。ふるさと学習やいろいろな体験を通して、ふるさとを、人のつながりを大切にする子供たちが育つといいなと思っています。

運動会では、みんなで輪になって踊りましょう!!ご参加待っています。



がんばっています岡富っ子!

★夕刊デイリー一文掲載

2年 日高葵心さん 4年 中田航介さん